

普通の  
人々が!

片付いてました

この下が  
何の電車が  
書いてある

注意の三角  
旗

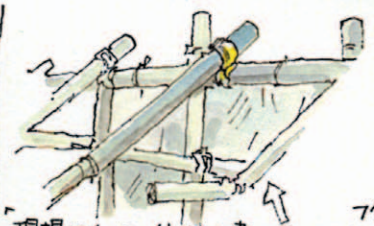
新宿駅南口。  
工事は電車が終った夜中にやるそうなので  
大変だ。

★今号から土木の  
現場を見て歩こうと思います。



こんにちは、  
ごういこの  
初めてです。

あれながら思う存分似合  
てない。  
途中、おもても参じたのだが、  
全く注目されなかつた。

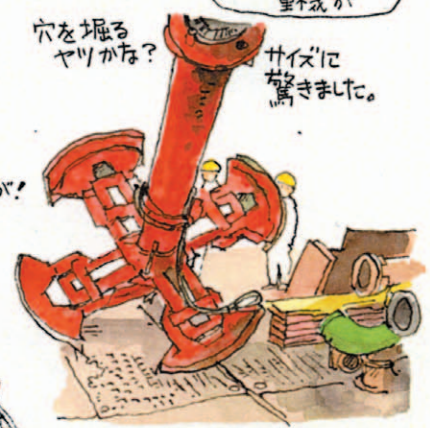


現場に入って、外からと違い目に  
とびこんできたのは膨大な量の  
鉄パイプだった。足場やヤンス、  
組み立てるエネルギーってすごい。

線路の間に  
重機が

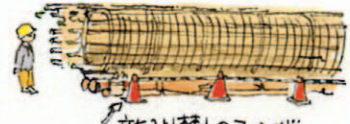
穴を掘る  
ヤリかな?

サイズに  
驚きました。



79が!

線路のハバの上で全てヤリクリ  
しているようである。



立ち入り禁止のコーンが  
いっぱいあった。



←普通の現場より  
近所で見ると  
防火が厳重な  
かんじ、な反皿

モリナガ・ヨウの

# ぶらっとお土木現場

今月から、新しいシリーズとして“モリナガ・ヨウのぶらっとお土木現場”が始まります。

イラストレータであるモリナガ・ヨウさんに土木分野に関係のない人の視点から、普段見かけている(または、全く見ることができない)土木現場をつぶさに観察してもらうものです。

栄えある第一回は、乗降客全国一を誇る新宿駅南口地区の基盤整備事業です。国土交通省が事業主となり、JR東日本が委託されて工事を進めています。工事は、JRを跨ぐ新宿南口の甲州街道跨線橋の架け替え(大正、昭和の跨線橋です!)と高速バスやタクシー、自動車の乗降場を備えたターミナルビル(新宿交通結節点整備)建設です。総事業費1200億円のビッグプロジェクトです。

さあ、新宿南口の改札横の工事現場に続く魔法の扉を開けて、いざ出発です。

場所：JR 新宿南口地区



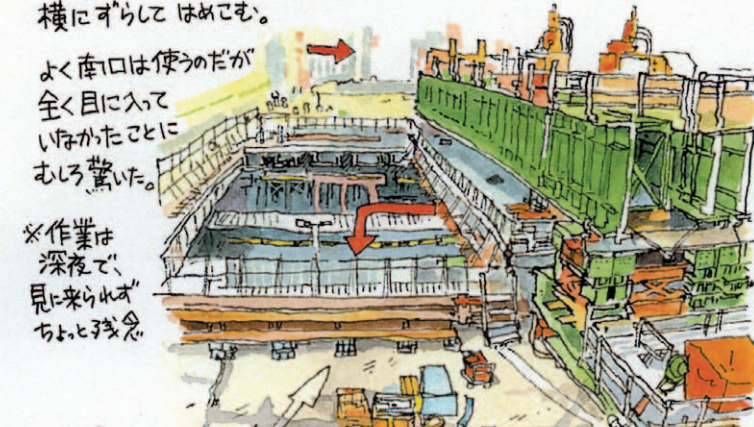
左右、バンバン電車が通っていた。ホームの屋根がとちとち剥けていて空が見えた。生まれてからずっと東京なので、こんな新宿駅は初めてだ。大衝撃。

空が見える

甲州街道の高架架け替え、上の緑色のがジャッキでつり上げて横にずらしてはめこむ。

よく車両は使うのだが、全く目に入っていないことにむしろ驚いた。

※作業は深夜で、見に来ればおちよと残念。



ジャッキで尺取り虫様に動かすとうで

あ、元の道路の標識が残っている!

緑のクレーン(?)は、系且立て式でここ専用ではない。またバラして別の現場に合わせて系且まことが

吊りながら移動はできないので、取付時はガッチリ固定させていた。

車輪などなくて、移動時は台所洗剤をつけて滑らせる。

ゴミ箱に洗剤のケースが山盛りになるとかと思えば、なかった。

大正・昭和に作られた橋脚は、それぞれ大正行、昭和行と呼ばれていた

↑脚



モリナガ・ヨウ 1966年東京生まれ。早稲田大学漫画研究会出身。土木ビギナー、よくしてあげがします。